

## 「子育て世代に選ばれているまち」島田の人口（社会動態）増加

（市長戦略部戦略推進課）

### （1）要旨

#### ◆平成 26 年から令和元年（各年 1 月～12 月）まで、30 代及び 9 歳以下の社会動態が 6 年連続で転入超過（社会増）

- ・各年 1 月から 12 月までの住民基本台帳データ（外国人を含む）の集計から、市全体では、6 年間で 217 人転入超過（社会増）である。
- ・ただし、年代別に見ると、0 歳から 9 歳及び 30 歳から 39 歳の年代においては、それぞれ 482 人、308 人と、6 年連続で転入が転出を上回る「転入超過（社会増）」となっている。

### （2）年度・年別推移等

#### ◆各年別社会動態について

※詳細は資料のとおり

（人）

	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年	6 年間 合計
全体	▲109	▲63	17	▲183	40	81	▲217
0～9 歳	51	82	72	58	103	116	482
30～39 歳	21	74	84	2	92	35	308

### （3）要因等

#### ◆重点的に取り組んできた子育て支援施策や移住・定住施策に一定の効果

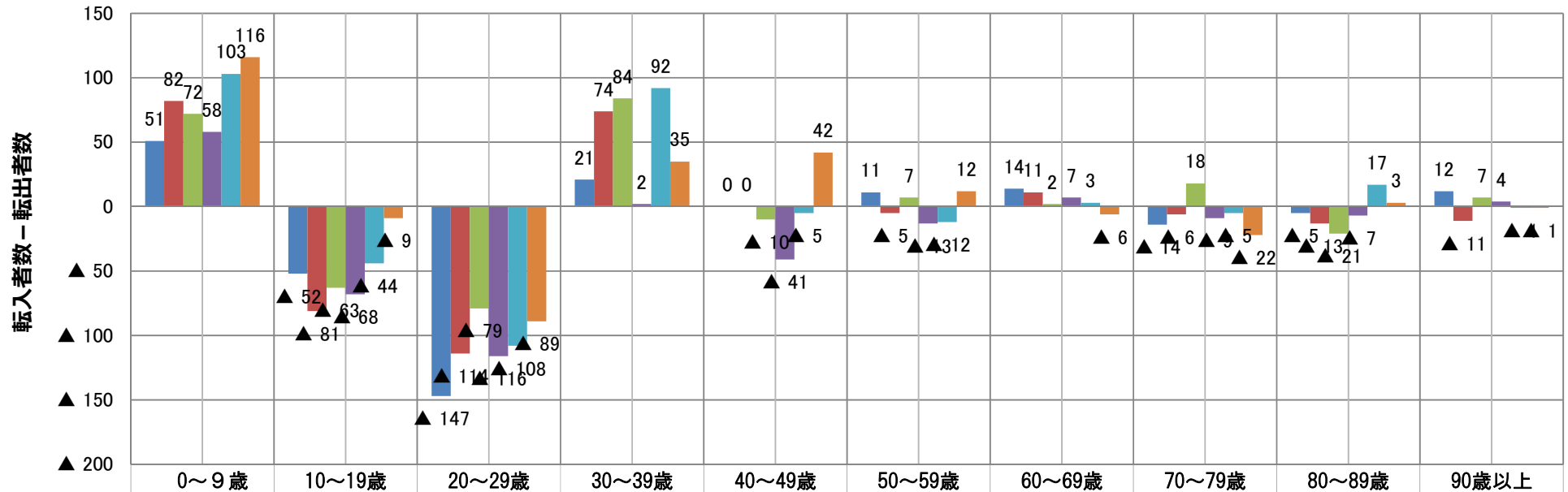
- ・主な施策
  - ・保育園待機児童数ゼロを達成（H30.4.1 現在）
  - ・保育料第二子半額、第三子以降無償化（開始：H29.9～）
  - ・島田市子育て支援ネットワーク（R2.2 月末現在 107 団体加盟）
  - ・子育てコンシェルジュの配置（開始：H26～）
  - ・ハローワーク島田お仕事相談室「ママハロ」の設置（開始：H30.8～）
  - ・マイ支援センター事業（開始：H27～ R2.2 月末現在 1,370 人）
  - ・子育て世帯移住者の交流会（ウエルカム島田など）の開催（開始：H29～）
  - ・移住定住促進事業（開始：H27～）  
（実績：R2.3 月末現在 県外からの移住者数 77 件・208 人※応援奨励金含む）
  - ・島田市に住もう応援奨励金（開始：H27～）  
（実績：R2.3 月末時点 42 件・127 人）
  - ・中古住宅購入奨励金事業（開始：H29～）  
（実績：R2.3 月末時点 30 世帯 111 人、内 7 世帯 24 人が市外から転入）
  - ・島田市版ネウボラ（開始：H31.4～）

### （4）今後の方針等

#### ◆「暮らすなら島田」・「子育てするなら島田」の更なる推進

- ・今後の人口減少・超高齢社会に適応した持続可能なまちづくりを目指し、引き続き、地方創生に向けた取組を進める中で、大学進学や就職などで、一度島田を離れたとしても、結婚・子育てなどを機に、再び戻ってきて暮らしたい、子育てしたいと思われるまちづくりを進めていく。

【島田市社会移動の推移】 平成26年～令和元年（各年1月～12月住民基本台帳データ抽出・集計） 年代別（10歳刻み）



	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
■平成26年	51	▲ 52	▲ 147	21	0	11	14	▲ 14	▲ 5	12
■平成27年	82	▲ 81	▲ 114	74	0	▲ 5	11	▲ 6	▲ 13	▲ 11
■平成28年	72	▲ 63	▲ 79	84	▲ 10	7	2	18	▲ 21	7
■平成29年	58	▲ 68	▲ 116	2	▲ 41	▲ 13	7	▲ 9	▲ 7	4
■平成30年	103	▲ 44	▲ 108	92	▲ 5	▲ 12	3	▲ 5	17	▲ 1
■令和元年	116	▲ 9	▲ 89	35	42	12	▲ 6	▲ 22	3	▲ 1